

北前船

第22回

北前船

寄港地

来たまえ！環日本海新時代

「北前船レガシー」で友情・平和・交流の海へ

フォーラム in 鳥取



2017
11/24
金曜日

第22回 北前船寄港地フォーラム in 鳥取

時間 12:45～17:30
場所 とりぎん文化会館 梨花ホール
鳥取県鳥取市尚徳町101-5 TEL (0857) 21-8700



会場の駐車場には限りがありますので、公共交通機関をご利用ください。
鳥取駅より無料シャトルバスを運行します。

無料シャトルバスのご案内

■乗降場所: 鳥取駅南口(フコク生命ビル前) ↔ とりぎん文化会館
■発着時刻: 11:00～13:00、復路/フォーラム終了後
■運行間隔: 10分 ■定員: 40名

【主催】北前船寄港地フォーラム in 鳥取実行委員会

【共 催】 鳥取市・鳥取商工会議所
【後 援】 観光庁・(公社)日本観光振興協会・全日本空輸株式会社・日本航空株式会社・鳥取市自治連合会・鳥取県商工会連合会・鳥取県中小企業団体中央会・鳥取県中小企業青年中央会・鳥取商工会議所青年部・公益社団法人鳥取青年会議所・(株)新日本海新聞社・全日本空輸株式会社山陰支店・鳥取空港ビル株式会社・西日本旅客鉄道株式会社・鳥取県漁業協同組合・特定非営利活動法人とっとり希望化計画21・公益財団法人鳥取市文化財団・賀露神社・賀露みなの観光協会・鳥取かにフェスタ実行委員会・一般社団法人鳥取市観光コンベンション協会・日本海テレビジョン放送株式会社・協力自治体 (境港市・琴浦町・岩美町・新温泉町・香美町)

【協 賛】 JTB・日本旅行

お問い合わせは **鳥取市経済観光部観光戦略課** 電話0857-20-3227 FAX0857-20-3046 E-mail: kankou@city.tottori.lg.jp



麒麟獅子

北前船寄港地フォーラムとは

かつての“北前船”の寄港地同士の連携や交流による地域活性化を目的として平成19年11月から全国の寄港地で開催。
 22回目の開催となる鳥取市でのフォーラムは、「来たまえ!環日本海新時代～北前船レガシーで友情・平和・交流の海へ～」がテーマ。
 海運・物流にとどまらず、人や文化の交流に大きな役割を果たした北前船の精神を現代に活かし、環日本海地域(ロシア・中国・韓国)との交流を深めていくような未来志向的な内容となる予定です。たくさんの方のご参加をお待ちしております。



◆プログラム (内容は変更になる場合があります)

◆基調講演①

ロシア人歴史学者 日本語研究者 アレクサンドル・メシヤリヤコフ 氏
 「北前船レガシーで環日本海を交流の海へ」(仮称)



講師プロフィール
アレクサンドル・メシヤリヤコフ
 歴史学者、日本学研究者、文学者。
 1951年 ロシア生まれ。
 1979年より20年間にわたりロシア科学アカデミー東洋学研究所に勤務。その後、ロシア国立人文大学東洋文化古典古代研究所教授として教職を取る。
 ロシア日本研究者協会会長(2003年12月～2008年3月)、および学術論文雑誌「日本・筆と刀の道」の編集長を歴任。
 約300点に及ぶ著書があり、「明治天皇と当時の日本」で2012年人文科学部門における啓蒙家賞を受賞。
 2015年外務省表彰受賞。

◆基調講演②



観光庁次長 水嶋 智 氏
 「訪日外国人の現状について」(仮称)

講師プロフィール
水嶋智
 1963年京都府生まれ
 東京大学法学部卒。
 1986年運輸省(現・国交省)入り。
 観光庁総務課長、国交省大臣官房総務課長、国交省鉄道局次長等を経て2017年観光庁次長就任。

◆アトラクション

- しゃんしゃん傘踊り (鈴の音大使、鳥取市観光協会連)
- 麒麟獅子舞 (賀露神社)



しゃんしゃん傘踊り



麒麟獅子舞

- 特別講演
 三遊亭 好楽 氏
 落語「兵庫船」など(演目未定)



講師プロフィール
三遊亭好楽
 1946年東京都生まれ。
 正蔵の「黙沢」を聞いて落語の世界に魅せられ入門を決意。古典落語に情熱を傾ける。
 得意ネタは「抜け雀」、「子別れ」、「兵庫船」、「鏡の袈裟」、「蛇含草」といった珍しい噺にも積極的にチャレンジし落語ファンを喜ばせている。
 また、がん予防をテーマにした落語を発表したりNTT「てれふおん語」で時事小断を行ったりと情熱的に活動。

◆観光物産・展示コーナー (展示室、フリースペース他)

全国の北前船寄港地が鳥取に集結! 賀露神社のミニチュア北前船展示等、全国の北前船寄港地の歴史文化に触れてみよう!

- 北前船寄港地・観光物産ブース
- 北前船歴史展示
- 吉岡温泉足湯(入口付近)

◆パネルディスカッション

テーマ / 「鳥取の魅力を生かしたインバウンドの取組」
 コーディネーター / 観光庁観光地域振興部観光資源課長 蔵持京治 氏
 パネリスト / ANA・JAL・JR西日本 等

過去の開催地とテーマ



- 第1回 北前船文化遺産の活かし方(酒田)
- 第2回 現代の北前船を探そう「地域の連携を強化して」(にかほ)
- 第3回 甦れ、北前船が拓いた夢航路(男鹿)
- 第4回 新時代の、北前船浪漫を求めて(松前)
- 第5回 北前船スピリット再び「新潟県に今、求められるものは」(新潟)
- 第6回 今、佐渡観光に求められるもの(佐渡)
- 第7回 国際的視点で青森県の観光振興を考える 県外・県内から青森県の観光振興を考える(青森)
- 第8回 甦れ!北前船の絆を今に!連携による地域活性化と後世への伝承の第一歩!(鯉ヶ沢・深浦)
- 第9回 受け継がれる北前船マインド(絆)「これからの観光のあり方」(函館)
- 第10回 世界へ広がる海の道、これからの北前船
 「日本海側の広域連携と世界へ向けた可能性を探る」(越後長岡・寺泊)
- 第11回 北前船遺産を日本と世界に発信!!
 「庄内の発展と北前船」・「現代に生きる北前船」(庄内)
- 第12回 秋田県・男鹿市の観光と産業の発展
 「ロシア・韓国・中国と交流推進」・「エネルギー・環境と今後の秋田の産業について」(男鹿)
- 第13回 日本海軸と国土の強靱化・拠点としての新潟「日本海新時代と新潟」(新潟)
- 第14回 活かそう、大いなる遺産。いま、知と勇のネットワーク
 「秋田を輝かせる人たち30人」・「未来につなぐ観光秋田の夢・希望」(秋田・土崎)
- 第15回 つなぐ・結ぶ「北前船からのおくりもの」
 「貴重な歴史遺産「北前船」を活かした広域連携を考えよう!」(宮津・京都)
- 第16回 北前船出発の地 大阪から!(大阪)
- 第17回 北前船文化とおもてなし(加賀橋立・山中温泉)
- 第18回 日本の浪漫、北前船が北海道新幹線開業で甦る!
 「今こそ繋ごう!観光の絆という地方創生新時代」(北海道・江差)
- 第19回 人の交流による地域創生(淡路島(洲本・南あわじ・淡路))
- 第20回 古(いにしえ)からの交通の大動脈「瀬戸内海」と国際交流
 「そして未来へ」(岡山・瀬戸内・倉敷・玉野)
- 第21回 むつ湾で繋がる観光 ～現代の北前船で考える広域観光～(野辺地)